

## 診療上の情報公開文書

西暦 2026年5月15日

当院では国内で承認された医薬品を添付文書に示された使用方法と異なる方法（適応外・禁忌）で使用する場合には、その適切性、安全性等を倫理審査委員会で審査します。審査の結果に基づき、下記の治療法については必要時に速やかに治療を実施することができるよう、対象者となられる方に事前に同意をいただく事に代えて、病院ホームページにて情報を公開することとしております。適応外・禁忌使用の薬物により発生した副作用については、国の「医薬品副作用被害救済制度」の対象外となります。なお、本件について拒否される場合やご質問がある場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

### 記

実施内容	胆管造影・膵管造影等におけるイオパミドールの使用について
対象患者	内視鏡的逆行性胆管膵管造影等の対象患者
承認日	2026年5月15日
承認期間	ウログラフィンが供給停止している期間
概要	<p><b>【目的・意義】</b> ERCP(内視鏡的逆行性胆管膵管造影)関連処置や経皮的胆管造影関連処置等では胆管や膵管等に造影剤を注入します。これまで使用していたウログラフィンが2026年1月時点で製造上の都合により限定出荷となり、供給がほぼ停止した状態です。このため、代替の造影剤として「イオパミドール」を使用します。「イオパミドール」は国内では造影CT検査や血管造影などに承認され広く使用されています。また、海外ではERCP関連処置等でも使用されており有効性と安全性が報告されています。</p> <p><b>【添付文書に記載された適応】</b> コンピュータ断層撮影における造影等</p> <p><b>【適応外となる使用方法】</b> 胆管・膵管造影時に直接注入する</p> <p><b>【想定される不利益】</b> 具体的に想定されるものではありません</p>
連絡先	湘南慶育病院 医療安全管理室 電話番号 0466-48-0050 (代表)